

国際平和研究所 (PRIME) 提供科目 ～ 広島・長崎講座 ～

一般の方も聴講できます。
【要申込】
 詳細はお問い合わせ下さい

春学期 横浜校舎 木曜日 4 時限(15:15-16:45)
対面授業 : 930教室

2024年度 現代平和研究1 ◆コーディネーター：篠崎 美生子

◆授業計画 (日程・テーマ等変更の可能性あり、敬称略)

第1部 広島・長崎まで	第1回 4/11	ガイダンス・イントロダクション 篠崎美生子 (教養教育センター教員、PRIME主任)	第3部 被爆とともに生きる	第9回 6/6	「被爆者」の誕生—法制度と運動を中心に 直野章子 (京都大学人文科学研究所教授)
	第2回 4/18	原爆開発への経緯、核兵器の特徴 篠崎美生子 (教養教育センター教員、PRIME主任)		第10回 6/13	「原爆の図」と核時代の歴史 岡村幸宣 (原爆の図丸木美術館 学芸員・専務理事)
	第3回 4/25	戦争も核兵器もない世界を求めて きのご雲の下の体験を次世代につなぐ 児玉三智子 (日本原水爆被害者団体協議会事務局次長)		第11回 6/20	第2.3部をふりかえる 篠崎美生子 (教養教育センター教員、PRIME主任)
第2部 世界に広がる被爆	第4回 5/2	広島、長崎の原爆投下「その前」と「その後」 —世界の核被害者を視野に収めて— 竹峰誠一郎 (明星大学人文学部教授)	第4部 今までのこと	第12回 6/27	被爆前の日常をよみがえらせる 林田光弘 (長崎大学核兵器廃絶研究センター特任研究員)
	第5回 5/9	長崎で被爆した「日本人」以外の人々 平野伸人 (平和活動支援センター 所長)		第13回 7/4	水俣、福島—傷ついた人々とともに— (仮) 岡田仁 (教養教育センター教員)
	第6回 5/16	ビキニ事件とその後の日本社会 安田和也 (第五福竜丸展示館学芸員)		第14回 7/11	自分にできること 篠崎美生子 (教養教育センター教員、PRIME主任)
	第7回 5/23	ビキニ事件と文化 市田真理 (第五福竜丸展示館学芸員、PRIME研究員)		第15回 7/18	総括 篠崎美生子 (教養教育センター教員、PRIME主任)
	第8回 5/30	第2部までをふりかえる 篠崎美生子 (教養教育センター教員、PRIME主任)			

この授業は、広島・長崎への原爆投下から今日までの核状況に関する基礎知識を確かなものにするとともに、どのような形で自分が平和に貢献できるかを学び、考えるためのものである。なお、この授業は明治学院大学国際平和研究所が提供するもので、広島市・長崎市・(公財)広島平和文化センターが普及を図っている「広島・長崎講座」にも認定されている。各回に掲げられたテーマについて、複数の講師がリレー方式で担当するので、それをよく消化し、自らの問題意識を持ってもらいたい。

お問い合わせ：明治学院大学国際平和研究所 (PRIME)

白金 ■ TEL : 03-5421-5652 ■ FAX : 03-5421-5653 横浜 ■ TEL : 045-863-2203 ■ FAX : 045-863-2205

■ URL : <http://www.meijigakuin.ac.jp/~prime/> ■ E-MAIL : prime@prime.meijigakuin.ac.jp